# 平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日


上場会社名　株式会社 福井銀行　　上場取引所　東
コード番号　8362　URL　http://www.fukuibank.co.jp
代表者　(役職名) 代表執行役頭取　(氏名) 伊東　忠昭
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループマネージャー　(氏名) 田中　幸治　TEL 0776-24-2030

四半期報告書提出予定日　平成23年11月18日　配当支払開始予定日　平成23年12月8日
特定取引勘定設置の有無　無
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 中間純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期中間期 | 25,894 | 8.5 | 9,182 | 41.2 | 7,112 | 117.5 |
| 23年3月期中間期 | 23,849 | △6.5 | 6,501 | 14.5 | 3,269 | △2.7 |

(注)包括利益　24年3月期中間期　8,545百万円　(53.3%)　23年3月期中間期　5,572百万円　(—%)

| | 1株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後1株当たり中間純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期中間期 | 29.64 | 29.63 |
| 23年3月期中間期 | 13.43 | — |

### (2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 連結自己資本比率(国内基準) |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | % |
| 24年3月期中間期 | 2,157,139 | 120,364 | 4.9 | 12.63 |
| 23年3月期 | 2,134,875 | 113,890 | 4.6 | 12.59 |

(参考) 自己資本　24年3月期中間期　105,981百万円　23年3月期　99,738百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年度金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

## 2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期 | — | 2.50 | — | 2.50 | 5.00 |
| 24年3月期 | — | 2.50 | | | |
| 24年3月期(予想) | | | — | 2.50 | 5.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 46,400 | △0.8 | 10,800 | 9.5 | 8,400 | 33.0 | 35.00 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年3月期中間期 | 243,446,697 株 | 23年3月期 | 243,446,697 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年3月期中間期 | 5,760,747 株 | 23年3月期 | 25,190 株 |
| ③ 期中平均株式数(中間期) | 24年3月期中間期 | 239,936,164 株 | 23年3月期中間期 | 243,433,604 株 |

(個別業績の概要)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 中間純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期中間期 | 21,983 | 10.6 | 8,312 | 41.0 | 6,949 | 126.5 |
| 23年3月期中間期 | 19,868 | △5.8 | 5,895 | 22.2 | 3,067 | 2.8 |

| | 1株当たり中間純利益 |
|---|---|
| | 円 銭 |
| 24年3月期中間期 | 28.96 |
| 23年3月期中間期 | 12.60 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 単体自己資本比率(国内基準) |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | % |
| 24年3月期中間期 | 2,152,830 | 102,831 | 4.7 | 12.17 |
| 23年3月期 | 2,131,340 | 96,743 | 4.5 | 12.15 |

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 102,821百万円 23年3月期 96,743百万円

(注)「自己資本比率」は(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年度金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 38,700 | △0.7 | 9,600 | 4.2 | 8,000 | 29.5 | 33.34 |

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、中間監査手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.業績の予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。(詳細は【添付資料】P3.「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。)

2.当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

【添付資料】

# 目　　次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 3
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 3
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
３．中間連結財務諸表 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
（３）中間連結株主資本等変動計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 ……10
（５）追加情報 ……10
４．中間財務諸表 ……11
（１）中間貸借対照表 ……11
（２）中間損益計算書 ……13
（３）中間株主資本等変動計算書 ……14
５．補足情報（その１） ……17
≪平成２３年度中間決算の概要≫ ……17
（１）総括 ……17
①損益の概要　【連結】【単体】 ……17
②自己資本比率 ……17
③金融再生法開示債権　【単体】 ……17
（２）損益　【単体】 ……18
（３）預金・貸出金等 ……19
① 預金・貸出金(末残)　【単体】 ……19
② 預金・貸出金(平残)　【単体】 ……19
③ 預り資産(末残)　【単体】 ……19
（４）有価証券の評価差額　【単体】 ……19
（５）不良債権の状況　【単体】 ……20
（６）平成24年3月期業績予想等　【単体】【連結】 ……20

６．補足情報（その２） ……21
≪平成２３年度中間決算資料≫ ……21
（１）損益状況 【単体】 ……21
（２）損益状況 【連結】 ……22
（３）業務純益 【単体】 ……23
（４）利鞘 【単体】 ……23
① 全店 ……23
② 国内業務部門 ……23
（５）ＲＯＥ 【単体】 ……23
（６）有価証券関係損益 【単体】 ……24
（７）有価証券の時価評価 【単体】 ……24
（８）自己資本比率(国内基準) 【単体】【連結】 ……25
（９）リスク管理債権の状況 【単体】【連結】 ……26
(10) 貸倒引当金の状況 【単体】【連結】 ……27
(11) リスク管理債権に対する引当率 【単体】 ……27
(12) 金融再生法開示債権 【単体】 ……27
(13) 金融再生法開示債権の保全状況 【単体】 ……27
(14) 業種別貸出状況等 ……28
① 業種別貸出金 【単体】 ……28
② 業種別リスク管理債権 【単体】 ……28
③ 消費者ローン残高 【単体】 ……29
④ 中小企業等貸出金残高(末残)・比率【単体】 ……29
(15) 預金･貸出金等の状況 ……29
① 預金・貸出金の残高 【単体】 ……29
② 個人・法人別預金残高 【単体】 ……29
③ 預り資産残高 【単体】 ……29

## １．当中間決算に関する定性的情報

### （１）連結経営成績に関する定性的情報

当中間期の連結経営成績につきましては、経常収益は、「金融商品会計に関する実務指針」の改正に伴い当中間期から貸倒引当金戻入益及び償却債権取立益が特別利益からその他経常収益に計上されることになったことなどから、前年同期比 20 億 44 百万円増加し 258 億 94 百万円となりました。経常費用は、預金等利息及び不良債権処理額が減少したことなどから、前年同期比６億 36 百万円減少し 167 億 11 百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比 26 億 81 百万円増加し 91 億 82 百万円となり、中間純利益は前年同期比 38 億 42 百万円増加し 71 億 12 百万円となりました。

### （２）連結財政状態に関する定性的情報

当中間期末の連結財政状態につきましては、資産は前連結会計年度末比 222 億円増加し２兆 1,571 億円となりました。資産の主要勘定であります貸出金は、事業性貸出金及び地公体向け貸出金の増加を主因に、前連結会計年度末比 226 億円増加し１兆 4,150 億円となり、有価証券は、前連結会計年度末比 363 億円増加し 6,108 億円となりました。

負債は、前連結会計年度末比 157 億円増加し２兆 367 億円となりました。負債の主要勘定であります譲渡性預金を含めた預金等は、公金預金の増加を主因に、前連結会計年度末比 122 億円増加し１兆 9,752 億円となりました

また、純資産は前連結会計年度末比64億円増加し1,203億円となりました。

### （３）連結業績予想に関する定性的情報

平成 24 年３月期通期の連結業績予想につきましては､経常収益は前年度比４億円減少し 464 億円となる見込みであります。また、経常利益は前年度比９億円増加し 108 億円となり、当期純利益は前年度比 20 億円増加し 84 億円となる見込みであります。

なお、平成 23 年 10 月 27 日に当第２四半期（連結）累計期間の業績予想を公表し、当初予想（平成 23 年５月 13 日公表）を上方修正しておりますが、通期の業績につきましても、当第２四半期連結累計期間の実績を踏まえて見直しを行い、当初予想を以下のとおり修正しております。

（単位：百万円）

| | 経常収益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|---|---|---|---|
| 当初発表予想（A） | 46,000 | 9,000 | 6,600 |
| 今回修正予想（B） | 46,400 | 10,800 | 8,400 |
| 増減額（B）－（A） | 400 | 1,800 | 1,800 |

（業績予想の修正理由）

経常収益は償却債権取立益の表示方法の変更（特別利益→その他経常収益）により当初見込みを上回る見込みであり、経常利益及び当期純利益につきましても、貸倒償却引当費用が当初予想を下回る見込みであることから、当初予想を上方修正しております。

## ２．サマリー情報（その他）に関する事項

該当事項はありません。

## ３．中間連結財務諸表
### （１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（平成23年３月31日） | 当中間連結会計期間<br>（平成23年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 33,518 | 33,517 |
| コールローン及び買入手形 | 71,054 | 33,464 |
| 買入金銭債権 | 1,953 | 1,736 |
| 商品有価証券 | 237 | 339 |
| 金銭の信託 | 4,202 | 4,731 |
| 有価証券 | 574,577 | 610,890 |
| 貸出金 | 1,392,411 | 1,415,060 |
| 外国為替 | 5,339 | 5,405 |
| その他資産 | 24,966 | 23,833 |
| 有形固定資産 | 25,005 | 23,466 |
| 無形固定資産 | 1,128 | 1,014 |
| 繰延税金資産 | 10,376 | 9,152 |
| 支払承諾見返 | 12,397 | 12,373 |
| 貸倒引当金 | △22,293 | △17,844 |
| 資産の部合計 | 2,134,875 | 2,157,139 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 1,913,316 | 1,907,541 |
| 譲渡性預金 | 49,645 | 67,668 |
| コールマネー及び売渡手形 | ― | 1,149 |
| 借用金 | 3,729 | 6,086 |
| 外国為替 | 211 | 177 |
| 社債 | 10,000 | 10,000 |
| その他負債 | 21,467 | 22,057 |
| 賞与引当金 | 210 | 221 |
| 役員賞与引当金 | 56 | 15 |
| 退職給付引当金 | 4,793 | 4,826 |
| 役員退職慰労引当金 | 292 | ― |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 247 | 222 |
| 偶発損失引当金 | 412 | 473 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 4,205 | 3,962 |
| 支払承諾 | 12,397 | 12,373 |
| 負債の部合計 | 2,020,985 | 2,036,775 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 17,965 | 17,965 |
| 資本剰余金 | 2,630 | 2,634 |
| 利益剰余金 | 69,902 | 76,612 |
| 自己株式 | △7 | △1,280 |
| 株主資本合計 | 90,490 | 95,931 |
| その他有価証券評価差額金 | 3,529 | 4,538 |
| 繰延ヘッジ損益 | △0 | 0 |
| 土地再評価差額金 | 5,718 | 5,512 |
| その他の包括利益累計額合計 | 9,247 | 10,050 |
| 新株予約権 | ― | 9 |
| 少数株主持分 | 14,151 | 14,372 |
| 純資産の部合計 | 113,890 | 120,364 |
| 負債及び純資産の部合計 | 2,134,875 | 2,157,139 |

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 平成22年４月１日<br>至 平成22年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 平成23年４月１日<br>至 平成23年９月30日） |
|---|---|---|
| 経常収益 | 23,849 | 25,894 |
| 資金運用収益 | 16,235 | 15,711 |
| （うち貸出金利息） | 13,077 | 12,208 |
| （うち有価証券利息配当金） | 2,853 | 3,238 |
| 役務取引等収益 | 3,384 | 3,429 |
| その他業務収益 | 3,754 | 4,016 |
| その他経常収益 | 474 | 2,736 |
| 経常費用 | 17,348 | 16,711 |
| 資金調達費用 | 1,208 | 726 |
| （うち預金利息） | 989 | 608 |
| 役務取引等費用 | 1,038 | 1,058 |
| その他業務費用 | 3,178 | 3,076 |
| 営業経費 | 10,175 | 10,356 |
| その他経常費用 | 1,747 | 1,493 |
| 経常利益 | 6,501 | 9,182 |
| 特別利益 | 621 | － |
| 償却債権取立益 | 595 | － |
| その他の特別利益 | 26 | － |
| 特別損失 | 472 | 1,254 |
| 固定資産処分損 | 6 | 25 |
| 減損損失 | 465 | 1,229 |
| 税金等調整前中間純利益 | 6,651 | 7,928 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,720 | 274 |
| 法人税等調整額 | 406 | 118 |
| 法人税等合計 | 3,127 | 392 |
| 少数株主損益調整前中間純利益 | 3,523 | 7,535 |
| 少数株主利益 | 253 | 422 |
| 中間純利益 | 3,269 | 7,112 |

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間<br>(自 平成22年４月１日<br>至 平成22年９月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 平成23年４月１日<br>至 平成23年９月30日) |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前中間純利益 | 3,523 | 7,535 |
| その他の包括利益 | 2,049 | 1,010 |
| その他有価証券評価差額金 | 2,049 | 1,010 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | 0 |
| 中間包括利益 | 5,572 | 8,545 |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 5,316 | 8,120 |
| 少数株主に係る中間包括利益 | 256 | 424 |

(3)【中間連結株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間<br>(自 平成22年４月１日<br>至 平成22年９月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 平成23年４月１日<br>至 平成23年９月30日) |
|---|---|---|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 17,965 | 17,965 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | － | － |
| 当中間期末残高 | 17,965 | 17,965 |
| 資本剰余金 | | |
| 当期首残高 | 2,630 | 2,630 |
| 当中間期変動額 | | |
| 自己株式の処分 | － | 3 |
| 当中間期変動額合計 | － | 3 |
| 当中間期末残高 | 2,630 | 2,634 |
| 利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 64,726 | 69,902 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △608 | △608 |
| 土地再評価差額金の取崩 | 66 | 206 |
| 中間純利益 | 3,269 | 7,112 |
| 当中間期変動額合計 | 2,727 | 6,709 |
| 当中間期末残高 | 67,454 | 76,612 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △2 | △7 |
| 当中間期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △3 | △1,376 |
| 自己株式の処分 | － | 103 |
| 当中間期変動額合計 | △3 | △1,273 |
| 当中間期末残高 | △5 | △1,280 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 85,320 | 90,490 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △608 | △608 |
| 土地再評価差額金の取崩 | 66 | 206 |
| 中間純利益 | 3,269 | 7,112 |
| 自己株式の取得 | △3 | △1,376 |
| 自己株式の処分 | － | 106 |
| 当中間期変動額合計 | 2,724 | 5,440 |
| 当中間期末残高 | 88,044 | 95,931 |

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 平成22年４月１日<br>至 平成22年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 平成23年４月１日<br>至 平成23年９月30日） |
|---|---|---|
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 4,470 | 3,529 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 2,046 | 1,008 |
| 当中間期変動額合計 | 2,046 | 1,008 |
| 当中間期末残高 | 6,516 | 4,538 |
| 繰延ヘッジ損益 | | |
| 当期首残高 | △0 | △0 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 0 | 0 |
| 当中間期変動額合計 | 0 | 0 |
| 当中間期末残高 | 0 | 0 |
| 土地再評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 5,795 | 5,718 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | △66 | △206 |
| 当中間期変動額合計 | △66 | △206 |
| 当中間期末残高 | 5,729 | 5,512 |
| その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 10,265 | 9,247 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 1,980 | 802 |
| 当中間期変動額合計 | 1,980 | 802 |
| 当中間期末残高 | 12,246 | 10,050 |
| 新株予約権 | | |
| 当期首残高 | ― | ― |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | ― | 9 |
| 当中間期変動額合計 | ― | 9 |
| 当中間期末残高 | ― | 9 |
| 少数株主持分 | | |
| 当期首残高 | 14,128 | 14,151 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 51 | 221 |
| 当中間期変動額合計 | 51 | 221 |
| 当中間期末残高 | 14,180 | 14,372 |

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 平成22年４月１日<br>至 平成22年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 平成23年４月１日<br>至 平成23年９月30日） |
|---|---|---|
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 109,715 | 113,890 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △608 | △608 |
| 土地再評価差額金の取崩 | 66 | 206 |
| 中間純利益 | 3,269 | 7,112 |
| 自己株式の取得 | △3 | △1,376 |
| 自己株式の処分 | － | 106 |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 2,032 | 1,033 |
| 当中間期変動額合計 | 4,756 | 6,473 |
| 当中間期末残高 | 114,471 | 120,364 |

## （４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## （５）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用について）

当中間期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第 24 号平成 21 年 12 月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 24 号平成 21 年 12 月４日）を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第 14 号）に基づき、当中間連結会計期間の「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、前中間連結会計期間については遡及処理を行っておりません。

（信託型従業員持株インセンティブ・プランにおける会計処理について）

当行は、平成 23 年６月７日開催の取締役会において、従業員に対して中長期的な企業価値向上のインセンティブを付与すると同時に、福利厚生の増進策として、持株会の拡充を通じて従業員の株式取得及び保有を促進することにより従業員の財産形成を支援することを目的として「信託型従業員持株インセンティブ・プラン」（以下「本プラン」という。）の導入を決議いたしました。

本プランは、「福井銀行職員持株会」（以下「持株会」という。）に加入するすべての従業員を対象とするインセンティブ・プランです。本プランでは、当行が信託銀行に「福井銀行職員持株会専用信託」（以下「従持信託」という。）を設定し、従持信託は、その設定後５年間にわたり持株会が取得すると見込まれる数の当行株式を予め取得します。その後は、従持信託から持株会に対して継続的に当行株式の売却が行われるとともに、信託終了時点で従持信託内に株式売却益相当額が累積した場合には、当該株式売却益相当額が残余財産として受益者適格要件を満たす者に分配されます。

なお、当行は、従持信託が当行株式を取得するための借入に対し保証することになるため、当行株価の下落により従持信託内に株式売却損相当額が累積し、信託終了時点において従持信託内に当該株式売却損相当の借入金残債がある場合は、保証契約に基づき、当行が当該残債を弁済することになります。

当該株式の取得・処分については、当行が従持信託の債務を保証しており、経済的実態を重視した保守的な観点から、当行と従持信託は一体であるとする会計処理を行っております。従って、従持信託が所有する当行株式や従持信託の資産及び負債並びに収益及び費用についても中間連結財務諸表に含めて計上しております。なお、当中間連結会計期間末に従持信託が所有する当該株式数は 5,731 千株であります。

（役員退職慰労引当金の取崩しについて）

当行は、平成 23 年６月 25 日開催の報酬委員会において、役員退職慰労金規程の廃止及び退職慰労金の打ち切り支給を決議いたしました。これに伴い、打ち切り支給分の役員退職慰労引当金 312 百万円を取崩し、「その他負債」に含めて表示しております。

## ４．中間財務諸表
### （１）中間貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前事業年度<br>（平成23年３月31日） | 当中間会計期間<br>（平成23年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 33,512 | 33,506 |
| コールローン | 71,054 | 33,464 |
| 買入金銭債権 | 1,953 | 1,736 |
| 商品有価証券 | 237 | 339 |
| 金銭の信託 | 4,202 | 4,731 |
| 有価証券 | 574,947 | 611,254 |
| 貸出金 | 1,405,346 | 1,427,190 |
| 外国為替 | 5,339 | 5,405 |
| その他資産 | 7,558 | 6,546 |
| 有形固定資産 | 25,047 | 23,446 |
| 無形固定資産 | 945 | 853 |
| 繰延税金資産 | 8,882 | 7,691 |
| 支払承諾見返 | 12,397 | 12,373 |
| 貸倒引当金 | △20,083 | △15,708 |
| 資産の部合計 | 2,131,340 | 2,152,830 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 1,915,549 | 1,909,082 |
| 譲渡性預金 | 55,045 | 73,068 |
| コールマネー | － | 1,149 |
| 借用金 | 3,009 | 5,481 |
| 外国為替 | 211 | 177 |
| 社債 | 22,300 | 22,300 |
| その他負債 | 15,896 | 16,676 |
| 未払法人税等 | 33 | 49 |
| リース債務 | 1,376 | 1,202 |
| その他の負債 | 14,485 | 15,425 |
| 賞与引当金 | 180 | 189 |
| 役員賞与引当金 | 56 | 15 |
| 退職給付引当金 | 4,793 | 4,826 |
| 役員退職慰労引当金 | 292 | － |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 247 | 222 |
| 偶発損失引当金 | 412 | 473 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 4,205 | 3,962 |
| 支払承諾 | 12,397 | 12,373 |
| 負債の部合計 | 2,034,597 | 2,049,999 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度<br>(平成23年３月31日) | 当中間会計期間<br>(平成23年９月30日) |
|---|---|---|
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 17,965 | 17,965 |
| 資本剰余金 | 2,614 | 2,617 |
| 資本準備金 | 2,614 | 2,614 |
| その他資本剰余金 | ― | 3 |
| 利益剰余金 | 66,949 | 73,496 |
| 利益準備金 | 17,965 | 17,965 |
| その他利益剰余金 | 48,984 | 55,530 |
| 圧縮積立金 | 243 | 203 |
| 別途積立金 | 41,430 | 46,430 |
| 繰越利益剰余金 | 7,311 | 8,897 |
| 自己株式 | △7 | △1,280 |
| 株主資本合計 | 87,522 | 92,799 |
| その他有価証券評価差額金 | 3,503 | 4,509 |
| 繰延ヘッジ損益 | △0 | 0 |
| 土地再評価差額金 | 5,718 | 5,512 |
| 評価・換算差額等合計 | 9,221 | 10,022 |
| 新株予約権 | ― | 9 |
| 純資産の部合計 | 96,743 | 102,831 |
| 負債及び純資産の部合計 | 2,131,340 | 2,152,830 |

（２）中間損益計算書

（単位：百万円）

| | 前中間会計期間<br>（自 平成22年４月１日<br>至 平成22年９月30日） | 当中間会計期間<br>（自 平成23年４月１日<br>至 平成23年９月30日） |
|---|---|---|
| 経常収益 | 19,868 | 21,983 |
| 資金運用収益 | 16,098 | 15,570 |
| （うち貸出金利息） | 13,145 | 12,269 |
| （うち有価証券利息配当金） | 2,849 | 3,233 |
| 役務取引等収益 | 2,847 | 2,858 |
| その他業務収益 | 423 | 829 |
| その他経常収益 | 498 | 2,724 |
| 経常費用 | 13,973 | 13,670 |
| 資金調達費用 | 1,407 | 926 |
| （うち預金利息） | 991 | 609 |
| 役務取引等費用 | 1,176 | 1,196 |
| その他業務費用 | － | 37 |
| 営業経費 | 9,828 | 10,057 |
| その他経常費用 | 1,561 | 1,452 |
| 経常利益 | 5,895 | 8,312 |
| 特別利益 | 602 | － |
| 特別損失 | 472 | 1,254 |
| 税引前中間純利益 | 6,025 | 7,058 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,408 | 22 |
| 法人税等調整額 | 548 | 86 |
| 法人税等合計 | 2,957 | 109 |
| 中間純利益 | 3,067 | 6,949 |

（３）中間株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

| | 前中間会計期間<br>（自 平成22年４月１日<br>至 平成22年９月30日） | 当中間会計期間<br>（自 平成23年４月１日<br>至 平成23年９月30日） |
|---|---|---|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 17,965 | 17,965 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | － | － |
| 当中間期末残高 | 17,965 | 17,965 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 当期首残高 | 2,614 | 2,614 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | － | － |
| 当中間期末残高 | 2,614 | 2,614 |
| その他資本剰余金 | | |
| 当期首残高 | － | － |
| 自己株式の処分 | － | 3 |
| 当中間期変動額合計 | － | 3 |
| 当中間期末残高 | － | 3 |
| 資本剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 2,614 | 2,614 |
| 自己株式の処分 | － | 3 |
| 当中間期変動額合計 | － | 3 |
| 当中間期末残高 | 2,614 | 2,617 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | | |
| 当期首残高 | 17,965 | 17,965 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | － | － |
| 当中間期末残高 | 17,965 | 17,965 |
| その他利益剰余金 | | |
| 圧縮積立金 | | |
| 当期首残高 | 267 | 243 |
| 当中間期変動額 | | |
| 圧縮積立金の取崩 | △23 | △39 |
| 当中間期変動額合計 | △23 | △39 |
| 当中間期末残高 | 243 | 203 |
| 別途積立金 | | |
| 当期首残高 | 37,430 | 41,430 |
| 当中間期変動額 | | |
| 別途積立金の積立 | 4,000 | 5,000 |
| 当中間期変動額合計 | 4,000 | 5,000 |
| 当中間期末残高 | 41,430 | 46,430 |

（単位：百万円）

| | 前中間会計期間<br>（自 平成22年４月１日<br>至 平成22年９月30日） | 当中間会計期間<br>（自 平成23年４月１日<br>至 平成23年９月30日） |
|---|---|---|
| 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 6,253 | 7,311 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △608 | △608 |
| 圧縮積立金の取崩 | 23 | 39 |
| 別途積立金の積立 | △4,000 | △5,000 |
| 土地再評価差額金の取崩 | 66 | 206 |
| 中間純利益 | 3,067 | 6,949 |
| 当中間期変動額合計 | △1,450 | 1,586 |
| 当中間期末残高 | 4,803 | 8,897 |
| 利益剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 61,916 | 66,949 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △608 | △608 |
| 圧縮積立金の取崩 | － | － |
| 別途積立金の積立 | － | － |
| 土地再評価差額金の取崩 | 66 | 206 |
| 中間純利益 | 3,067 | 6,949 |
| 当中間期変動額合計 | 2,525 | 6,546 |
| 当中間期末残高 | 64,442 | 73,496 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △2 | △7 |
| 当中間期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △3 | △1,376 |
| 自己株式の処分 | － | 103 |
| 当中間期変動額合計 | △3 | △1,273 |
| 当中間期末残高 | △5 | △1,280 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 82,493 | 87,522 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △608 | △608 |
| 土地再評価差額金の取崩 | 66 | 206 |
| 中間純利益 | 3,067 | 6,949 |
| 自己株式の取得 | △3 | △1,376 |
| 自己株式の処分 | － | 106 |
| 当中間期変動額合計 | 2,522 | 5,277 |
| 当中間期末残高 | 85,016 | 92,799 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 4,447 | 3,503 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 2,045 | 1,006 |
| 当中間期変動額合計 | 2,045 | 1,006 |
| 当中間期末残高 | 6,492 | 4,509 |

(単位：百万円)

| | 前中間会計期間<br>(自 平成22年４月１日<br>至 平成22年９月30日) | 当中間会計期間<br>(自 平成23年４月１日<br>至 平成23年９月30日) |
|---|---|---|
| 繰延ヘッジ損益 | | |
| 当期首残高 | △0 | △0 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 0 | 0 |
| 当中間期変動額合計 | 0 | 0 |
| 当中間期末残高 | 0 | 0 |
| 土地再評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 5,795 | 5,718 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | △66 | △206 |
| 当中間期変動額合計 | △66 | △206 |
| 当中間期末残高 | 5,729 | 5,512 |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | 10,242 | 9,221 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 1,978 | 800 |
| 当中間期変動額合計 | 1,978 | 800 |
| 当中間期末残高 | 12,221 | 10,022 |
| 新株予約権 | | |
| 当期首残高 | ― | ― |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | ― | 9 |
| 当中間期変動額合計 | ― | 9 |
| 当中間期末残高 | ― | 9 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 92,736 | 96,743 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △608 | △608 |
| 土地再評価差額金の取崩 | 66 | 206 |
| 中間純利益 | 3,067 | 6,949 |
| 自己株式の取得 | △3 | △1,376 |
| 自己株式の処分 | ― | 106 |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 1,978 | 810 |
| 当中間期変動額合計 | 4,501 | 6,087 |
| 当中間期末残高 | 97,238 | 102,831 |

## ５．補足情報（その１）

### ≪平成２３年度中間決算の概要≫

### （１）総括

○連結決算の損益は次のとおりとなりました。
　経常収益　　25,894 百万円（前年同期比　2,044 百万円）
　経常利益　　9,182 百万円（前年同期比　2,681 百万円）
　中間純利益　　7,112 百万円（前年同期比　3,842 百万円）
○当行単体の損益は次のとおりとなりました。
　経常収益　　21,983 百万円（前年同期比　2,114 百万円）
　コア業務純益　6,369 百万円（前年同期比　△313 百万円）
　経常利益　　8,312 百万円（前年同期比　2,417 百万円）
　中間純利益　　6,949 百万円（前年同期比　3,881 百万円）
○連結自己資本比率は 12.63%、単体自己資本比率は 12.17%となりました。
○金融再生法開示債権（単体）は、前年度末比 5,549 百万円減少して 60,004 百万円となりました。

①損益の概要

【連結】　（百万円）

| | 22年度中間期（A） | 23年度中間期（B） | 増　減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 経常収益 | 23,849 | 25,894 | 2,044 |
| 経常利益 | 6,501 | 9,182 | 2,681 |
| 中間純利益 | 3,269 | 7,112 | 3,842 |

【単体】　（百万円）

| | 22年度中間期（A） | 23年度中間期（B） | 増　減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 経常収益 | 19,868 | 21,983 | 2,114 |
| コア業務純益 | 6,682 | 6,369 | △　313 |
| 経常利益 | 5,895 | 8,312 | 2,417 |
| 中間純利益 | 3,067 | 6,949 | 3,881 |

②自己資本比率　（%）

| | 23年3月末（A） | 23年9月末（B） | 増　減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 連結自己資本比率 | 12.59 | 12.63 | 0.04 |
| Tier I 比率 | 10.50 | 10.75 | 0.25 |
| 単体自己資本比率 | 12.15 | 12.17 | 0.02 |
| Tier I 比率 | 10.05 | 10.28 | 0.23 |

③金融再生法開示債権　【単体】　（百万円）

| | 23年3月末（A） | 23年9月末（B） | 増　減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 金融再生法開示債権合計 | 65,553 | 60,004 | △ 5,549 |
| （不良債権比率） | (4.58%) | (4.13%) | (△0.45%) |

## （2）損益 【単体】

○業務粗利益につきましては、債券関係損益が前年同期比375百万円増加したことを主因に、前年同期比312百万円増加して17,099百万円となりました。
○経費は、人件費及び物件費が増加したことから、前年同期比250百万円の増加となりました。
○業務純益は、一般貸倒引当金が取崩となったものの個別貸倒引当金の取崩とともに臨時収益に計上（下表矢印㋐）することとなったことから前年同期比627百万円減少して7,038百万円となりました。
○臨時損益は、不良債権処理額の減少、貸倒引当金戻入益及び償却債権取立益の計上（下表矢印㋑）を主因に、前年同期比3,045百万円増加して1,273百万円となりました。
○この結果、経常利益は前年同期比2,417百万円増加して、8,312百万円となりました。
○特別損益は、固定資産の減損損失が増加したことなどから、前年同期比1,384百万円減少して△1,254百万円となりました。
○上記の結果、中間純利益は前年同期比3,881百万円増加して、6,949百万円となりました。

（百万円）

| | 22年度中間期（A） | 23年度中間期（B） | 増減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 業務粗利益 | 16,787 | 17,099 | 312 |
| （除く債券関係損益） | 16,493 | 16,430 | △ 62 |
| 資金利益 | 14,693 | 14,645 | △ 48 |
| 役務取引等利益 | 1,670 | 1,662 | △ 8 |
| その他業務利益 | 423 | 792 | 368 |
| （うち債券関係損益） | 293 | 669 | 375 |
| 経費（除く臨時処理分） | 9,810 | 10,060 | 250 |
| うち人件費 | 4,713 | 4,896 | 183 |
| うち物件費 | 4,543 | 4,647 | 103 |
| コア業務純益 ※ | 6,682 | 6,369 | △ 313 |
| ①一般貸倒引当金繰入額 | △ 690 | －<br>(△1,214) | 690<br>(△524) |
| 業務純益 | 7,666 | 7,038 | △ 627 |
| 臨時損益 | △ 1,771 | 1,273 | 3,045 |
| ②うち不良債権処理額 | 2,226 | 1,387 | △ 838 |
| うち個別貸倒引当金繰入額 | 1,347 | ㋐ －<br>(△189) | △1,347<br>(△1,536) |
| （貸倒償却引当費用①＋②） | 1,536 | 1,387 | △ 148 |
| ③うち貸倒引当金戻入益 | － | 1,403 | 1,403 |
| ④うち償却債権取立益 | － | 810 | 810 |
| 経常利益 | 5,895 | 8,312 | 2,417 |
| 特別損益 | 130 | △ 1,254 | △ 1,384 |
| ④うち償却債権取立益 | 594 | ㋑ －<br>(810) | △594<br>(215) |
| うち減損損失 | 465 | 1,229 | 763 |
| 税引前中間純利益 | 6,025 | 7,058 | 1,032 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,408 | 22 | △ 2,386 |
| 法人税等調整額 | 548 | 86 | △ 461 |
| 法人税等合計 | 2,957 | 109 | △ 2,848 |
| 中間純利益 | 3,067 | 6,949 | 3,881 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 与信関係費用①＋②－③－④ | 941 | △ 826 | △ 1,767 |

（注）1.コア業務純益 ＝ 業務純益 ＋ 一般貸倒引当金繰入額 － 債券関係損益
2.従来特別損益に計上していた貸倒引当金戻入益及び償却債権取立益は、「金融商品会計に関する実務指針」の改正により当中間期から臨時収益に計上しております。

## （3）預金・貸出金等

○貸出金は、消費者ローンが減少したものの、事業性貸出金及び地公体向け貸出金が増加したことから、前年度末比 218 億円増加して中間期末残高は 1 兆 4,271 億円となりました。
○預金（含む譲渡性預金）は、公金預金の増加を主因に、前年度末比 115 億円増加して中間期末残高は 1 兆 9,821 億円となりました。
○預り資産につきましては、国債等公共債は前年度末比 70 億円の減少、投資信託は前年度末比 110 億円の減少となりました。

①預金・貸出金（末残） 【単体】 （億円）

| | 23年3月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増 減 (B)－(A) |
|---|---|---|---|
| 貸出金 | 14,053 | 14,271 | 218 |
| うち消費者ローン | 4,233 | 4,168 | △ 65 |
| 預金（含む譲渡性預金） | 19,705 | 19,821 | 115 |

②預金・貸出金（平残） 【単体】 （億円）

| | ２２年度 (A) | 23年度中間期 (B) | 増 減 (B)－(A) |
|---|---|---|---|
| 貸出金 | 14,050 | 14,187 | 136 |
| 預金（含む譲渡性預金） | 19,558 | 20,063 | 504 |

③預り資産（末残） 【単体】 （億円）

| | 23年3月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増 減 (B)－(A) |
|---|---|---|---|
| 公共債（国債等） | 860 | 790 | △ 70 |
| 投資信託 | 730 | 620 | △ 110 |
| 個人年金保険（注） | 462 | 541 | 78 |

（注）個人年金保険は、販売累計額を計上しております。

## （4）有価証券の評価差額 【単体】

○有価証券の評価差額は、債券の評価差額の増加を主因に、前年度末比 1,867 百万円増加して 7,378 百万円の評価差額となりました。

評価差額 【単体】 （百万円）

| | 23年3月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増 減 (B)－(A) |
|---|---|---|---|
| 有価証券計 | 5,511 | 7,378 | 1,867 |
| 株式 | 1,380 | △ 8 | △ 1,388 |
| 債券 | 4,562 | 8,201 | 3,638 |
| その他 | △ 431 | △ 813 | △ 382 |

## （5）不良債権の状況 【単体】

○金融再生法開示債権は、前年度末比 5,549 百万円減少して 60,004 百万円となりました。また、総与信に占める割合は前年度末比 0.45 ポイント低下して 4.13%となりました。

＜金融再生法開示債権＞ （百万円）

| | 23年3月末（A） | 23年9月末（B） | 増減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 12,691 | 16,018 | 3,326 |
| 危険債権 | 52,485 | 43,534 | △ 8,950 |
| 要管理債権 | 376 | 451 | 75 |
| 金融再生法開示債権合計 | 65,553 | 60,004 | △ 5,549 |
| 総与信残高（末残） | 1,429,457 | 1,450,120 | 20,663 |
| 総与信残高比合計 | 4.58% | 4.13% | △ 0.45% |

## （6）平成２４年３月期業績予想等

○当中間期につきましては、平成 23 年 10 月 27 日に当第２四半期（連結）累計期間の業績予想を公表し、当初予想（平成 23 年 5 月 13 日公表）を上方修正しておりますが、通期の業績につきましても、経常収益は償却債権取立益の表示方法の変更（特別利益→その他経常収益）により当初見込みを上回る見込であり、、経常利益及び当期純利益につきましても、貸倒償却引当費用が当初予想を下回る見込みであることから、当初予想を上方修正しております。
○配当金につきましては、中間配当の 2 円 50 銭と合わせ、年間配当金は 5 円の予定です。

①業績予想

（百万円）

| | 【単体】 | | | | 【連結】 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 当初予想(A) | 今回予想(B) | 増減(B)－(A) | (ご参考)前期実績 | 当初予想(A) | 今回予想(B) | 増減(B)－(A) | (ご参考)前期実績 |
| 経常収益 | 38,300 | 38,700 | 400 | 38,977 | 46,000 | 46,400 | 400 | 46,820 |
| コア業務純益 | 12,200 | 12,000 | △200 | 13,128 | | | | |
| 経常利益 | 7,800 | 9,600 | 1,800 | 9,210 | 9,000 | 10,800 | 1,800 | 9,859 |
| 当期純利益 | 6,100 | 8,000 | 1,900 | 6,173 | 6,600 | 8,400 | 1,800 | 6,315 |

②配当金

| | 平成２４年３月期（通期） | |
|---|---|---|
| | 期末 | |
| 1株当たり配当金 | 2円50銭 | 5円00銭 |

## ６．補足情報（その２）

## ≪平成２３年度中間決算資料≫

### （１）損益状況 【単体】

（百万円）

| | 22年度中間期（A） | 23年度中間期（B） | 増減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 業務粗利益 | 16,787 | 17,099 | 312 |
| （除く債券関係損益） | 16,493 | 16,430 | △ 62 |
| 国内業務粗利益 | 16,529 | 16,865 | 335 |
| （除く債券関係損益） | 16,241 | 16,196 | △ 44 |
| 資金利益 | 14,611 | 14,579 | △ 31 |
| 役務取引等利益 | 1,626 | 1,614 | △ 12 |
| その他業務利益 | 291 | 671 | 379 |
| （うち債券関係損益） | 288 | 669 | 380 |
| 国際業務粗利益 | 257 | 234 | △ 22 |
| （除く債券関係損益） | 252 | 234 | △ 17 |
| 資金利益 | 82 | 65 | △ 16 |
| 役務取引等利益 | 43 | 47 | 4 |
| その他業務利益 | 131 | 121 | △ 10 |
| （うち債券関係損益） | 5 | － | △ 5 |
| 経費（除く臨時処理分） | 9,810 | 10,060 | 250 |
| 人件費 | 4,713 | 4,896 | 183 |
| 物件費 | 4,543 | 4,647 | 103 |
| 税金 | 553 | 516 | △ 37 |
| 業務純益（一般貸倒引当金繰入前） | 6,976 | 7,038 | 62 |
| 除く債券関係損益（＝コア業務純益） | 6,682 | 6,369 | △ 313 |
| ①一般貸倒引当金繰入額 | △ 690 | － | 690 |
| 業務純益 | 7,666 | 7,038 | △ 627 |
| うち債券関係損益 | 293 | 669 | 375 |
| 臨時損益 | △ 1,771 | 1,273 | 3,045 |
| 株式関係損益 | △ 14 | 40 | 55 |
| ②不良債権処理額 | 2,226 | 1,387 | △ 838 |
| 貸出金償却 | 810 | 1,205 | 395 |
| 個別貸倒引当金繰入額 | 1,347 | － | △ 1,347 |
| 偶発損失引当金繰入額等 | 68 | 181 | 112 |
| （貸倒償却引当費用①＋②） | 1,536 | 1,387 | △ 148 |
| ③貸倒引当金戻入益 | － | 1,403 | 1,403 |
| ④償却債権取立益 | － | 810 | 810 |
| その他臨時損益 | 469 | 406 | △ 62 |
| 経常利益 | 5,895 | 8,312 | 2,417 |
| 特別損益 | 130 | △ 1,254 | △ 1,384 |
| ④うち償却債権取立益 | 594 | － | △ 594 |
| うち固定資産処分損益 | △ 6 | △ 25 | △ 18 |
| うち減損損失 | 465 | 1,229 | 763 |
| 税引前中間純利益 | 6,025 | 7,058 | 1,032 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,408 | 22 | △ 2,386 |
| 法人税等調整額 | 548 | 86 | △ 461 |
| 法人税等合計 | 2,957 | 109 | △ 2,848 |
| 中間純利益 | 3,067 | 6,949 | 3,881 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 与信関係費用①＋②－③－④ | 941 | △ 826 | △ 1,767 |

## （2）損益状況 【連結】

（百万円）

| | 22年度中間期（A） | 23年度中間期（B） | 増減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 連結粗利益 | 17,951 | 18,296 | 345 |
| 資金利益 | 15,029 | 14,986 | △ 43 |
| 役務取引等利益 | 2,345 | 2,371 | 25 |
| その他業務利益 | 575 | 939 | 363 |
| 経費 | 10,175 | 10,356 | 180 |
| 人件費 | 5,374 | 5,553 | 179 |
| 物件費 | 4,235 | 4,274 | 39 |
| 税金 | 566 | 528 | △ 37 |
| 貸倒償却引当費用 | 1,718 | 1,445 | △ 272 |
| 貸出金償却 | 835 | 1,233 | 397 |
| 個別貸倒引当金繰入額 | 1,483 | － | △ 1,483 |
| その他の債権売却損等 | 39 | 31 | △ 8 |
| 偶発損失引当金繰入額等 | 68 | 181 | 112 |
| 一般貸倒引当金繰入額 | △ 708 | － | 708 |
| 貸倒引当金戻入益 | － | 1,441 | 1,441 |
| 償却債権取立益 | － | 810 | 810 |
| 株式等関係損益 | △ 14 | 40 | 55 |
| その他 | 459 | 394 | △ 64 |
| 経常利益 | 6,501 | 9,182 | 2,681 |
| 特別損益 | 149 | △ 1,254 | △ 1,404 |
| 税金等調整前中間純利益 | 6,651 | 7,928 | 1,277 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,720 | 274 | △ 2,446 |
| 法人税等調整額 | 406 | 118 | △ 288 |
| 法人税等合計 | 3,127 | 392 | △ 2,734 |
| 少数株主損益調整前中間純利益 | 3,523 | 7,535 | 4,011 |
| 少数株主利益 | 253 | 422 | 169 |
| 中間純利益 | 3,269 | 7,112 | 3,842 |

（注）連結粗利益＝（資金運用収益－資金調達費用＋金銭の信託運用見合費用）
＋（役務取引等収益－役務取引等費用）＋（その他業務収益－その他業務費用）

（連結対象会社数）

| | 22年度中間期（A） | 23年度中間期（B） | 増減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 連結子会社数 | 7 | 7 | － |
| 持分法適用会社数 | － | － | － |

（参考）

（百万円）

| | 22年度中間期（A） | 23年度中間期（B） | 増減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 連結業務純益 | 8,502 | 7,957 | △ 544 |

（注）連結業務純益 ＝ 連結粗利益 － 営業経費(除く臨時処理分) － 一般貸倒引当金繰入額

## （3）業務純益 【単体】

（百万円）

| | 22年度中間期（A） | 23年度中間期（B） | 増減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 業務純益（一般貸倒引当金繰入前） | 6,976 | 7,038 | 62 |
| 職員一人当たり（千円） | 5,672 | 5,546 | △ 125 |
| 業務純益 | 7,666 | 7,038 | △ 627 |
| 職員一人当たり（千円） | 6,233 | 5,546 | △ 686 |

## （4）利鞘 【単体】

①全店

（%）

| | 22年度中間期（A） | 23年度中間期（B） | 増減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 資金運用利回（①） | 1.55 | 1.48 | △ 0.07 |
| 貸出金利回 | 1.83 | 1.72 | △ 0.11 |
| 有価証券利回 | 1.10 | 1.05 | △ 0.05 |
| 資金調達原価（②） | 1.11 | 1.08 | △ 0.03 |
| 預金等利回 | 0.10 | 0.06 | △ 0.04 |
| 外部負債利回 ※ | 0.10 | 0.22 | 0.12 |
| 経費率 | 0.99 | 1.00 | 0.01 |
| 総資金利鞘（①）－（②） | 0.44 | 0.40 | △ 0.04 |

②国内業務部門

（%）

| | 22年度中間期（A） | 23年度中間期（B） | 増減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 資金運用利回（①） | 1.55 | 1.48 | △ 0.07 |
| 貸出金利回 | 1.83 | 1.72 | △ 0.11 |
| 有価証券利回 | 1.12 | 1.07 | △ 0.05 |
| 資金調達原価（②） | 1.08 | 1.05 | △ 0.03 |
| 預金等利回 | 0.10 | 0.06 | △ 0.04 |
| 外部負債利回 ※ | 0.10 | 0.20 | 0.10 |
| 経費率 | 0.98 | 0.99 | 0.01 |
| 総資金利鞘（①）－（②） | 0.47 | 0.43 | △ 0.04 |

※外部負債＝コールマネー＋売渡手形＋借用金

## （5）ROE 【単体】

（%）

| | 22年度中間期（A） | 23年度中間期（B） | 増減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前） | 14.64 | 14.06 | △ 0.58 |
| 業務純益ベース | 16.09 | 14.06 | △ 2.03 |
| 中間純利益ベース | 6.44 | 13.88 | 7.44 |

$$ROE = \frac{利益}{(期首純資産勘定＋期末純資産勘定) \div 2} \times 100$$

## （6）有価証券関係損益 【単体】

（百万円）

| | 22年度中間期（A） | 23年度中間期（B） | 増 減（B）－（A） |
|---|---|---|---|
| 債券関係損益 | 293 | 669 | 375 |
| 国債等債券売却益 | 293 | 706 | 412 |
| 国債等債券償還益 | － | － | － |
| 国債等債券売却損 | － | 8 | 8 |
| 国債等債券償還損 | － | 8 | 8 |
| 国債等債券償却 | － | 19 | 19 |
| 株式関係損益 | △ 14 | 40 | 55 |
| 株式等売却益 | － | 80 | 80 |
| 株式等売却損 | － | 40 | 40 |
| 株式等償却 | 14 | 0 | △ 14 |

○減損処理基準

| 時価の下落率 | 減損処理基準 |
|---|---|
| 時価の下落率が５０％以上の銘柄 | 減損処理 |
| 時価の下落率が３０％以上５０％未満の銘柄 | 過去の一定期間の下落率及び当該発行会社の業績推移等を考慮したうえで価格回復の可能性が認められないものについて減損処理 |

## （7）有価証券の時価評価 【単体】

○有価証券の評価基準

| | |
|---|---|
| 売買目的有価証券 | 時価法（評価差額を損益処理） |
| 満期保有目的有価証券 | 償却原価法 |
| その他有価証券 | 時価法（評価差額を全部純資産直入） |
| 子会社株式 | 原価法 |

評価差額 【単体】

（百万円）

| | 23年3月末 評価差額 | | | 23年9月末 評価差額 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 評価益 | 評価損 | | 前期比 | 評価益 | 評価損 |
| その他有価証券 | 5,511 | 8,649 | 3,138 | 7,378 | 1,867 | 10,182 | 2,803 |
| 株式 | 1,380 | 2,319 | 939 | △ 8 | △ 1,388 | 1,313 | 1,321 |
| 債券 | 4,562 | 6,060 | 1,498 | 8,201 | 3,638 | 8,587 | 386 |
| その他 | △ 431 | 269 | 700 | △ 813 | △ 382 | 281 | 1,095 |
| 子会社株式 | － | － | － | － | － | － | － |
| 満期保有目的 | － | － | － | － | － | － | － |
| 合計 | 5,511 | 8,649 | 3,138 | 7,378 | 1,867 | 10,182 | 2,803 |
| 株式 | 1,380 | 2,319 | 939 | △ 8 | △ 1,388 | 1,313 | 1,321 |
| 債券 | 4,562 | 6,060 | 1,498 | 8,201 | 3,638 | 8,587 | 386 |
| その他 | △ 431 | 269 | 700 | △ 813 | △ 382 | 281 | 1,095 |

（注）１．「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。
２．税効果を勘案した後の「その他有価証券評価差額金」は、平成23年9月末は4,509百万円、平成23年3月末は3,503百万円であります。

## （8）自己資本比率（国内基準）

【単体】

（百万円）

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 自己資本比率 | 12.66% | 12.17% | △ 0.49% | 12.15% | 0.02% |
| うちTier Ⅰ比率 | 9.60% | 10.28% | 0.68% | 10.05% | 0.23% |
| 基本的項目(Tier Ⅰ) | 96,411 | 104,219 | 7,807 | 98,917 | 5,302 |
| 補完的項目(Tier Ⅱ) | 30,746 | 19,190 | △ 11,555 | 20,606 | △ 1,416 |
| うち自己資本に計上された一般貸倒引当金 | 6,275 | 4,927 | △ 1,348 | 6,141 | △ 1,214 |
| うち自己資本に計上された土地の再評価差額 | 4,470 | 4,263 | △ 207 | 4,465 | △ 202 |
| うち自己資本に計上された劣後債残高 | 20,000 | 10,000 | △ 10,000 | 10,000 | － |
| 控除項目 | － | － | － | － | － |
| 自己資本計 | 127,158 | 123,410 | △ 3,748 | 119,524 | 3,886 |
| リスクアセット | 1,004,107 | 1,013,470 | 9,362 | 983,571 | 29,898 |

【連結】

（百万円）

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 自己資本比率 | 13.10% | 12.63% | △ 0.47% | 12.59% | 0.04% |
| うちTier Ⅰ比率 | 10.05% | 10.75% | 0.70% | 10.50% | 0.25% |
| 基本的項目(Tier Ⅰ) | 101,511 | 109,607 | 8,096 | 103,919 | 5,688 |
| 補完的項目(Tier Ⅱ) | 30,778 | 19,247 | △ 11,530 | 20,647 | △ 1,399 |
| うち自己資本に計上された一般貸倒引当金 | 6,307 | 4,983 | △ 1,323 | 6,181 | △ 1,197 |
| うち自己資本に計上された土地の再評価差額 | 4,470 | 4,263 | △ 207 | 4,465 | △ 202 |
| うち自己資本に計上された劣後債残高 | 20,000 | 10,000 | △ 10,000 | 10,000 | － |
| 控除項目 | － | － | － | － | － |
| 自己資本計 | 132,289 | 128,855 | △ 3,434 | 124,566 | 4,288 |
| リスクアセット | 1,009,155 | 1,019,544 | 10,388 | 989,007 | 30,537 |

## （9）リスク管理債権の状況 【単体】【連結】

・部分直接償却を実施しております。
・未収利息不計上基準：自己査定における債務者区分が破綻懸念先、実質破綻先、破綻先である債務者に対する貸出金の未収利息を不計上としております。

【単体】 （百万円）

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 破綻先債権額 | 1,833 | 1,138 | △ 695 | 1,271 | △ 133 |
| 延滞債権額 | 55,962 | 57,240 | 1,277 | 62,145 | △ 4,904 |
| 3ヵ月以上延滞債権額 | 286 | 263 | △ 23 | 225 | 37 |
| 貸出条件緩和債権額 | 530 | 188 | △ 342 | 150 | 37 |
| リスク管理債権合計 | 58,613 | 58,830 | 216 | 63,793 | △ 4,962 |
| 貸出金残高（末残） | 1,393,660 | 1,427,190 | 33,529 | 1,405,346 | 21,844 |
| 破綻先債権額 | 0.13% | 0.07% | △ 0.06% | 0.09% | △ 0.02% |
| 延滞債権額 | 4.01% | 4.01% | 0.00% | 4.42% | △ 0.41% |
| 3ヵ月以上延滞債権額 | 0.02% | 0.01% | △ 0.01% | 0.01% | 0.00% |
| 貸出条件緩和債権額 | 0.03% | 0.01% | △ 0.02% | 0.01% | 0.00% |
| 貸出金残高比合計 | 4.20% | 4.12% | △ 0.08% | 4.53% | △ 0.41% |

【連結】 （百万円）

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 破綻先債権額 | 2,452 | 1,527 | △ 925 | 1,733 | △ 205 |
| 延滞債権額 | 56,724 | 58,127 | 1,402 | 62,817 | △ 4,689 |
| 3ヵ月以上延滞債権額 | 286 | 263 | △ 23 | 225 | 37 |
| 貸出条件緩和債権額 | 530 | 188 | △ 342 | 150 | 37 |
| リスク管理債権合計 | 59,994 | 60,106 | 111 | 64,926 | △ 4,820 |
| 貸出金残高（末残） | 1,380,133 | 1,415,060 | 34,926 | 1,392,411 | 22,649 |
| 破綻先債権額 | 0.17% | 0.10% | △ 0.07% | 0.12% | △ 0.02% |
| 延滞債権額 | 4.11% | 4.10% | △ 0.01% | 4.51% | △ 0.41% |
| 3ヵ月以上延滞債権額 | 0.02% | 0.01% | △ 0.01% | 0.01% | 0.00% |
| 貸出条件緩和債権額 | 0.03% | 0.01% | △ 0.02% | 0.01% | 0.00% |
| 貸出金残高比合計 | 4.34% | 4.24% | △ 0.10% | 4.66% | △ 0.42% |

(10) 貸倒引当金の状況

【単体】

(百万円)

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 貸倒引当金 | 18,549 | 15,708 | △ 2,841 | 20,083 | △ 4,374 |
| 一般貸倒引当金 | 6,953 | 4,927 | △ 2,026 | 6,141 | △ 1,214 |
| 個別貸倒引当金 | 11,596 | 10,781 | △ 815 | 13,942 | △ 3,160 |

【連結】

(百万円)

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 貸倒引当金 | 20,419 | 17,844 | △ 2,574 | 22,293 | △ 4,449 |
| 一般貸倒引当金 | 6,483 | 4,983 | △ 1,500 | 6,268 | △ 1,284 |
| 個別貸倒引当金 | 13,935 | 12,860 | △ 1,074 | 16,025 | △ 3,164 |

(11) リスク管理債権に対する引当率 【単体】

(百万円)

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| リスク管理債権額(①) | 58,613 | 58,830 | 216 | 63,793 | △ 4,962 |
| 担保等によるｶﾊﾞｰ分(②) | 40,519 | 42,228 | 1,709 | 41,927 | 301 |
| 貸倒引当金(③) | 11,114 | 10,300 | △ 814 | 13,394 | △ 3,093 |
| 引当率 (③/①) | 18.96% | 17.50% | △ 1.46% | 20.99% | △ 3.49% |
| 引当率 (②+③)/① | 88.09% | 89.28% | 1.19% | 86.72% | 2.56% |

(12) 金融再生法開示債権 【単体】

(百万円)

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 14,171 | 16,018 | 1,846 | 12,691 | 3,326 |
| 危険債権 | 45,014 | 43,534 | △ 1,479 | 52,485 | △ 8,950 |
| 要管理債権 | 817 | 451 | △ 365 | 376 | 75 |
| 金融再生法開示債権合計 | 60,003 | 60,004 | 0 | 65,553 | △ 5,549 |
| (部分直接償却額) | (32,797) | (18,199) | (△14,597) | (23,112) | (△4,912) |
| 総与信残高(末残) | 1,417,873 | 1,450,120 | 32,247 | 1,429,457 | 20,663 |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 0.99% | 1.10% | 0.11% | 0.88% | 0.22% |
| 危険債権 | 3.17% | 3.00% | △ 0.17% | 3.67% | △ 0.67% |
| 要管理債権 | 0.05% | 0.03% | △ 0.02% | 0.02% | 0.01% |
| 総与信残高比合計 | 4.23% | 4.13% | △ 0.10% | 4.58% | △ 0.45% |

(13) 金融再生法開示債権の保全状況 【単体】

(百万円)

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 保全額 | 52,945 | 53,686 | 741 | 57,037 | △ 3,350 |
| 貸倒引当金 | 11,781 | 10,816 | △ 965 | 14,042 | △ 3,226 |
| 担保保証等 | 41,163 | 42,870 | 1,707 | 42,994 | △ 124 |
| 保全率(保全額/開示債権額) | 88.23% | 89.47% | 1.24% | 87.00% | 2.47% |

## (14) 業種別貸出状況等

①業種別貸出金 【単体】 (百万円)

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定) | 1,393,660 | 1,427,190 | 33,529 | 1,405,346 | 21,844 |
| 製造業 | 217,674 | 224,035 | 6,360 | 210,608 | 13,427 |
| 農業、林業 | 1,465 | 1,194 | △ 270 | 1,380 | △ 185 |
| 漁業 | 50 | 36 | △ 14 | 43 | △ 6 |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | 1,477 | 3,235 | 1,757 | 1,326 | 1,908 |
| 建設業 | 67,822 | 63,245 | △ 4,577 | 66,783 | △ 3,537 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 7,186 | 13,160 | 5,973 | 9,098 | 4,061 |
| 情報通信業 | 10,045 | 8,484 | △ 1,560 | 9,874 | △ 1,389 |
| 運輸業、郵便業 | 36,598 | 33,678 | △ 2,919 | 32,336 | 1,341 |
| 卸売業、小売業 | 173,532 | 177,689 | 4,157 | 170,500 | 7,188 |
| 金融業、保険業 | 38,956 | 33,424 | △ 5,532 | 35,155 | △ 1,730 |
| 不動産業、物品賃貸業 | 148,457 | 142,328 | △ 6,128 | 144,199 | △ 1,870 |
| その他サービス業 | 95,510 | 92,373 | △ 3,136 | 95,206 | △ 2,832 |
| 地方公共団体 | 147,037 | 200,094 | 53,056 | 186,825 | 13,268 |
| その他 | 447,844 | 434,208 | △ 13,636 | 442,006 | △ 7,798 |

②業種別リスク管理債権 【単体】 (百万円)

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定) | 58,613 | 58,830 | 216 | 63,793 | △ 4,962 |
| 製造業 | 10,783 | 9,705 | △ 1,078 | 10,542 | △ 836 |
| 農業、林業 | 1,150 | 941 | △ 209 | 1,116 | △ 175 |
| 漁業 | 4 | 4 | △ 0 | 4 | △ 0 |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | 80 | 78 | △ 2 | 78 | △ 0 |
| 建設業 | 9,175 | 11,287 | 2,111 | 14,929 | △ 3,642 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | － | － | － | － | － |
| 情報通信業 | 76 | 188 | 112 | 86 | 102 |
| 運輸業、郵便業 | 982 | 995 | 13 | 1,046 | △ 50 |
| 卸売業、小売業 | 7,056 | 7,296 | 240 | 7,371 | △ 74 |
| 金融業、保険業 | － | － | － | － | － |
| 不動産業、物品賃貸業 | 11,004 | 10,515 | △ 489 | 10,608 | △ 93 |
| その他サービス業 | 11,093 | 11,109 | 15 | 11,180 | △ 70 |
| 地方公共団体 | － | － | － | － | － |
| その他 | 7,204 | 6,707 | △ 496 | 6,828 | △ 120 |

③消費者ローン残高 【単体】 (百万円)

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 消費者ローン残高 | 430,351 | 416,871 | △ 13,479 | 423,379 | △ 6,508 |
| 住宅ローン残高 | 415,770 | 403,643 | △ 12,127 | 409,646 | △ 6,003 |
| その他ローン残高 | 14,580 | 13,228 | △ 1,352 | 13,733 | △ 505 |

④中小企業等貸出金残高（末残）・比率 【単体】 (百万円)

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 中小企業等貸出金残高 | 875,111 | 848,612 | △ 26,499 | 854,810 | △ 6,198 |
| 中小企業等貸出金比率 | 62.79% | 59.46% | △ 3.33% | 60.82% | △ 1.36% |

## (15) 預金・貸出金等の状況

①預金・貸出金の残高 【単体】 (百万円)

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 預金（末残） | 1,864,242 | 1,909,082 | 44,839 | 1,915,549 | △ 6,466 |
| 〃（平残） | 1,897,240 | 1,920,521 | 23,281 | 1,885,398 | 35,122 |
| 譲渡性預金（末残） | 61,841 | 73,068 | 11,226 | 55,045 | 18,022 |
| 〃（平残） | 72,729 | 85,804 | 13,075 | 70,471 | 15,333 |
| 預金+譲渡性預金（末残） | 1,926,084 | 1,982,150 | 56,066 | 1,970,594 | 11,555 |
| 〃（平残） | 1,969,969 | 2,006,326 | 36,356 | 1,955,870 | 50,456 |
| 貸出金（末残） | 1,393,660 | 1,427,190 | 33,529 | 1,405,346 | 21,844 |
| 〃（平残） | 1,427,573 | 1,418,706 | △ 8,866 | 1,405,049 | 13,657 |

②個人・法人別預金残高 【単体】 (百万円)

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 預金合計 | 1,864,242 | 1,909,082 | 44,839 | 1,915,549 | △ 6,466 |
| 個人 | 1,343,675 | 1,359,815 | 16,139 | 1,357,433 | 2,381 |
| 法人 | 520,566 | 549,267 | 28,700 | 558,115 | △ 8,848 |

③預り資産残高 【単体】 (百万円)

| | 22年9月末 (A) | 23年9月末 (B) | 増減 (B) － (A) | 23年3月末 (C) | 増減 (B) － (C) |
|---|---|---|---|---|---|
| 公共債（国債等） | 91,591 | 79,010 | △ 12,581 | 86,012 | △ 7,001 |
| 投資信託 | 75,853 | 62,024 | △ 13,828 | 73,048 | △ 11,024 |
| 個人年金保険（注） | 41,829 | 54,121 | 12,291 | 46,294 | 7,826 |

（注）個人年金保険は、販売累計額を計上しております。